

平成24年度第2回長野市立図書館開催概要

- 1 日 時 平成25年2月15日（金） 午後2時～4時まで
- 2 場 所 長野図書館3階会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員9名 関間 昇委員、小池博明委員、小林由紀委員、齋藤京子委員、玉城 司委員、戸井田くみ子委員、藤沢記代委員、宮川富子委員、吉澤博子委員
(欠席 小林晃介委員)
 - (2) 事務局9名 教育次長 三井和雄
生涯学習課 松本孝生課長、柳澤 博主査
長野図書館 永井良枝館長、常田忠則館長補佐、鈴木隆係長
南部図書館 小池正幸館長補佐、野田寿一係長、市川文彦係長
- 4 次第
 - (1) 開会（常田館長補佐進行）
 - (2) 教育委員会あいさつ（三井教育次長）
 - (3) 委員長あいさつ（玉城委員長）
 - (4) 会議開催要件
 - (5) 協議事項（議長：玉城委員長）
 - ア 平成24年度事業経過報告について（資料：平成24年度主要事業実施概要）
 - イ 平成25年度事業計画（案）について（飼料：平成25年度主要事業計画（案））
 - (6) その他

5 概 要

{あいさつ}

三井教育次長：

本日は、生憎の天気の中、平成24年度第2回目の図書館協議会にご出席をいただきありがとうございます。

昨年7月の第1回の図書館協議会において、図書館は教育と文化の発展のために重要な施設だとお話をしたおりに、玉城委員長さんより図書館は4つの役割があるとお話をされました。

資料収集、展示、保管、提供の4点です。

図書館は市民の生涯学習の場として、また情報提供の場として市民の要望に応えられる、ご利用しやすい図書館を目指しています。

現在、パソコンのインターネットや携帯電話に普及などにより、様々な情報が気軽に得られることなどから、特に若年層の活字離れが進んでいると言われていています。昨年10月の読書週間が始まる前に読売新聞が実施した全国世論調査では、この1ヶ月に本を1冊も読まなかった人は全体の51%で、またこの1年の間図書館を利用していない人が60%いるという結果が出ております。

私ども、長野市立図書館の利用も平成23年度は平成22年度と比べ、長野・南部・移動図書館を合わせても減少しております。

そんな中で、これからの図書館像としまして、魅力があり役に立つ図書館へ変わっていく必要があります。従来の閲覧・貸出・リクエストサービス等、こういうのは維持しつつ、市民の生活や仕事、行政、学校、産業など、各分野の課題解決するために支援をする相談、情報提供を強化して参りたい。

長野市立図書館を市民の皆様親しみやすくご利用しやすい図書館とするために、委員の皆様のご意見をお聞きしたいと存じます。活発なご議論をお願いしご挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしく申し上げます。

玉城委員長：

今、三井次長さんからからお話がありました、図書館がこれから課題解決のための情報提供の役割があります。また、もう一方小さな子どもから作る情操教育、その育むための図書館活動、たとえばここに『子ども読書活動推進計画』が配布されておりますけど、これからの時代生涯学習と共に子どもの情操教育を育む情報を得ることが基本ですが、育む図書館であって欲しい。

そのための大きな役割を果たせるのが図書館ではないかと個人的には考えています。

これも今日の中で出てくる『子ども読書活動推進計画』であろうかと。

ぜひ、さまざまな角度からご意見を賜りたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

事務局：(欠席委員報告、資料確認、日程説明等)

{協議事項1：平成24年度事業経過報告について}

議長：それでは次第に沿って進めたいと思います。5協議事項(1)の平成24年度事業経過報告について、事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料「平成24年度主要事業実施概要(12月末現在)に基づき、24年度重点事業、資料収集、利用状況、行事・催しもの、図書館協議会、その他について、長野図書館分を説明」 社会教育委員会議で出された『クリスマス会』の名称が宗教行事に当たるのではないか?について意見を求める)

事務局：(南部図書館分を説明)

議長：引き続き協議事項(2)の平成25年度事業計画(案)の説明を行っていた後に協議を行いたいと思います。事務局から説明をお願いします。

事務局：(「平成25年度主要事業計画(案)」の長野図書館分を説明)

事務局：(南部図書館分を説明)

議長：今、二つ24年度事業経過報告と25年度事業計画の説明がありましたが、先程話題になりました、その問題から先をお願いします。ご意見ということでもいいと思いますが、『クリスマス会』の名称について、「それは宗教色が強いから止めて欲しいという要請」と「一般的に通称・俗称として通用しているからいいんじゃないか」という両案が出ているようで、図書館側としては、今までずっとこの名称で行ってきたので変更する大きな理由がないのではないかという対応を考えているということによろしいですか? それについて、先生方のご意見ををお願いします。

委員：全然問題がない。こどもたちにも、今まで12月のイベントの一つとして『クリスマス会』は定着している。

委員：まったく問題がないと思います。

議長：そうするとこの件につきましては、この協議会では問題がないということで一旦終わりにさせていただきます。

24年度事業経過報告と25年度事業計画について、ご意見ご質問を受け賜りたいと思います。

委員：25年度事業計画の2の資料収集についてですが、南部図書館の方が500冊多いのは何か理由があるのでしょうか?

事務局：購入する本の単価が違うので冊数に違いが表れます。

委員：長野図書館では視聴覚資料があるから単価が違うのでしょうか?

事務局：若干影響はあるかもしれませんが、長野図書館の方が購入する資料が高額なので冊数に違いがでます。

事務局：南部図書館は本館・移動・市民文庫・分室の4部門があり合計で15,000冊になります。

委員：長野図書館・南部図書館ともに貸出冊数が減っているのですが、南部図書

館の移動図書館・分室・市民文庫は増えている。これはすばらしいことです。やはり、長野市は広いですが移動図書館、市民文庫がこまめに回って、また分室へ配本した成果が現れていると思います。

委員：柳原にすばらしい分室ができました。利用者も多いのですが、もう少し本が増えたらいいと思います。もう少し新刊といいますか新しい本が増えたらと思います。

事務局：柳原は新しくなってから貸出が増えています。新刊につきましては、貸出冊数等勘案の上、担当の司書が対応している。

委員：新年度は何冊と決まっていますか？

事務局：年間で分室の予算が決まっています。本によって値段が違うので一概には言えません。

委員：障害者ライブラリーのこの数字は多いのか少ないのか？

事務局：毎年同じくらいの数字です。ボランティアさんが一生懸命頑張ってくれます。

委員：ホームページのアクセス数はわかりますか？

事務局：ホームページにアクセスカウンターが付いていないので、アクセス数はわかりません。

委員：目的をもっての予約だけでなく、何をやっているのだろう？というアクセスが分かれば、ホームページのどこを変更するとアクセスを増やせるかの参考になるのではないのでしょうか？

議長：そのへん、また工夫をお願いします。

委員：その他のところでそれぞれ図書館便りがあるのですが、公共施設などに置いてあるのでしょうか？

事務局：各町別公民館、保健センター、生涯学習センターに置いてあります。

委員：なかなかそこに行く機会がない場合、せっかくないい図書館便りを出してもらっても目にする機会が無い。広報ながのには、移動図書館の巡回日程が掲載されるので分かるのですが、せっかくないい資料を作っているのだから多くの人の目にするようにするべきです。

全戸配布は無理にしても、年に1度くらいは回覧をしてはどうか？

図書館に来たことの無い人にも読んでもらえるのではないか。

事務局：南部図書館の場合、移動図書館に来ていただいた利用者の方に配布をするとともに近隣市町村の保育園・小学校にも配布している。

事務局：貴重なご意見、ありがとうございます。全戸配布とか回覧は、なかなか厳しい面がありますがホームページにもアップしてあります。

委員：アンケート結果を配布していただいたが『図書館を利用したことがない 3割』という見出しが大きく出ていますが、一度も図書館に足を運んだこと

が無い人が行ってみたいくなるような企画を提案して欲しい。

図書シリーズの講演会を行うとか感想を述べ合う機会があればいいと思う。新聞で読んだのですが民間で若い人が集まって読書会を開いたそうです。違った視点から行うのも必要なのではないか。

それともう一つ、今までも努力をされて成果を上げていますが、新しい視点で今までのものを踏襲するだけでなく新しいことで進んで行って欲しい。司書の方の育成も長い目でやって欲しい。

議長：ご意見として是非受け止めて欲しい。

委員：市民文庫の計画が24年度は37箇所だったものが25年度は36箇所となっているが、利用者が納得の上での削減なのかでしょうか？

利用が少なくて削減したのでしょうか？

事務局：削減予定の箇所は利用者が少ないため廃止をしたい。地元への説明はこれから行うので25年中に削減できればと考えている。

委員：削減は地元が納得してからにしてください。

委員：実は昨年体を悪くして、移動図書館を利用しているのですが外に出かけられなくなりました。これからは、そういうお年寄りが増えてくるので宅配とか有料でもいいから考えて欲しい。

駐車場ですが、いつも並んでいて通り過ぎることが多い。有料の駐車場でも構わないので近くで考えて欲しい。

事務局：宅配の件ですが、実現には至っておりませんが必要だと考えております。

駐車場につきましては、なかなかこの近辺には見つからない。

勤労者福祉センターの跡地、管財課で管理しているのですが、行事がある場合1日単位で借りています。

議長：だいぶご意見を頂戴いたしましたので、ここで協議事項は終わりに致しまして、その他について事務局にお返しをしたいと思います。

事務局：第二次長野市こども読書活動推進計画（案）について、生涯学習課より説明をお願いします。

生涯学習課長：（資料 第二次長野市こども読書推進計画（案）に基づき説明）

事務局：平成24年度まちづくりアンケート結果について永井館長より説明をお願いします。

事務局：（資料 平成24年度まちづくりアンケート結果（概要版）に基づき説明）

教育次長： 本日は長時間にわたり、ご熱心にご協議いただきありがとうございます。いままでのやり方とは別の視点が必要とのご意見をいただきました。新

たな視点を持ちながら図書館業務を進めてまいりたい。
皆様には協議会の場に限らず、いつでも結構ですのでご意見をいただければ幸いです。
本日は本当にありがとうございました。